

## 学校の沿革

- 1984(昭和59)年04月 郡山ビジネス専門学校として旧善導寺文化会館にて開校する。  
(工業分野・商業分野・文化教養分野の3分野で開始。)
- 1985(昭和60)年04月 郡山駅前に新校舎が完成する。  
郡山情報ビジネス専門学校に校名を変更する。
- 1989(平成01)年09月 通商産業大臣より「情報化人材育成連携機関」の委嘱を受ける。
- 1990(平成02)年04月 郡山堤下町 舟和ビルに商業分野を移転する。
- 1993(平成05)年09月 生涯学習センターとして社会人対象「ウイネットライセンスアカデミー郡山」を開校する。
- 1993(平成05)年11月 郡山市駅前校舎を増築し、商業分野を吸収する。
- 1994(平成06)年04月 工業分野にデザイン系学科を新設する。
- 1994(平成06)年07月 最初の海外姉妹校提携として、大韓民国 第一電算機専門学校と姉妹校提携をする。
- 1995(平成07)年12月 学校法人新潟総合学院に設置者を変更する。
- 1996(平成08)年06月 郡山市方八町に新校舎完成。工業分野を移転する。
- 1997(平成09)年04月 工業分野に工科系学科を新設する。
- 1998(平成10)年04月 教育社会福祉分野に福祉・幼児教育系学科を新設する。  
文化教養分野にファッション系学科を新設する。
- 1999(平成11)年04月 「郡山テクノデザイン専門学校」を開校し、2校体制となる。
- 2001(平成13)年04月 郡山テクノデザイン専門学校テクノコンピュータカレッジの新校舎完成。工業分野を移転する。
- 2002(平成14)年04月 「国際情報工科専門学校」を開校する。  
また、医療分野で「国際メディカルテクノロジー専門学校」を開校し、計4校体制となる。
- 2003(平成15)年04月 新たに、衛生分野で「国際ビューティ・ファッション専門学校」が開校し、合計5校体制となる。
- 2004(平成16)年04月 郡山市中町に11階建て(57室)の学生寮「FSG ドミトリー中町」が完成。
- 2004(平成16)年08月 国際情報工科専門学校 新自動車整備実習センターが完成。
- 2005(平成17)年04月 「郡山テクノデザイン専門学校」の校名を「国際アート&デザイン専門学校」に変更。
- 2007(平成19)年04月 生涯学習事業として「生涯学習センター 学び倶楽部」を開設する。
- 2008(平成20)年09月 FSG カレッジリーグ25周年 記念式典開催
- 2009(平成21)年04月 「国際情報工科専門学校」の校名を「専門学校 国際情報工科大学校」に変更。  
国際メディカルテクノロジー専門学校 第2校舎(i-medical ANNEX) 完成。  
同校に、看護学科(全日制及び通信制)を新設する。
- 2013(平成25)年04月 国際アート&デザイン専門学校に、高等課程を設置する。
- 2013(平成25)年10月 FSG カレッジリーグ30周年 記念式典開催
- 2014(平成26)年03月 21学科が文部科学省より『職業実践専門課程』の認定を受ける。
- 2015(平成27)年04月 「郡山情報ビジネス専門学校」の校名を「郡山情報ビジネス公務員専門学校」に変更。
- 2015(平成27)年04月 4学科が文部科学省より『職業実践専門課程』の認定を受ける。
- 2016(平成28)年02月 13学科が文部科学省より『職業実践専門課程』の認定を受ける。
- 2016(平成28)年04月 国際アート&デザイン専門学校に、日本語科を新設する。
- 2017(平成29)年04月 FSG カレッジリーグ全校、大学校へ校名変更。  
「郡山情報ビジネス公務員専門学校」の校名を「国際ビジネス公務員大学校」に変更
- 2018(平成30)年04月 法人名称を「学校法人 国際総合学園」へ変更。
- 2019(平成31)年04月 「国際ビューティファッション・製菓大学校」の校名を「国際ビューティ&フード大学校」に変更。  
国際アート&デザイン大学校高等部、国際ビューティ&フード大学校 フード学科新校舎完成。